

かんきつ・茶・野菜の害虫防除に

ロディー[®]

乳剤

優れた速効性

広い殺虫スペクトラム

収穫期でも
使用しやすい

パッケージが
新しくなりました！

適用拡大

「かんきつ」の
「アケビ・クノハ」、「ヒメエグリバ」等

※詳細は裏面でご確認ください。





適用作物・害虫と使用方法

農林水産省登録 第17113号 [有効成分] フェンプロパトリン…10.0%

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンプロパトリンを含む 農薬の総使用回数
かんきつ	アケビコノハ、ヒメエグリバ ミカンハモグリガ、チャノキイロアザミウマ カメムシ類、アブラムシ類、ケシキスイ類 ミカンハダニ、コアオハナムグリ ミドリヒメヨコバイ、シャクトリムシ類 ハマキムシ類、カネタタキ、ケムシ類	2,000	200～700 ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	9回以内 〔噴射は5回以内、散布及び くん煙は合計4回以内〕
もも	カメムシ類 アブラムシ類、シンクイムシ類、モモハモグリガ アカエグリバ、アケビコノハ オオエグリバ、ヒメエグリバ	1,000～2,000		収穫前日まで	5回以内		10回以内 〔噴射は5回以内、散布は5回以内〕
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	1,000		収穫14日前まで	2回以内		7回以内 〔噴射は5回以内、散布は2回以内〕
あずき	ハダニ類		収穫7日前まで	3回以内	3回以内		
きゅうり	アブラムシ類、オンシツコナジラミ ハダニ類	1,000～2,000	100～300 ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内		5回以内
すいか メロン	アブラムシ類、ハダニ類				4回以内		4回以内
かぼちゃ	アブラムシ類			収穫3日前まで	3回以内		3回以内
トマト	アブラムシ類、オンシツコナジラミ				5回以内		5回以内
なす	アブラムシ類、ハダニ類 オンシツコナジラミ			収穫前日まで			3回以内
ピーマン	アブラムシ類、ハダニ類					2,000	3回以内
ししとう	ハダニ類						
いちご	アブラムシ類、ハダニ類	1,000～2,000					
茶	チャトゲコナジラミ	1,000		－	挿し木前	1回	3分間 挿し穂浸漬
	チャノミドリヒメヨコバイ チャノコカクモンハマキ チャノキイロアザミウマ、チャノホソガ チャトゲコナジラミ	1,000～2,000	200～400 ℓ/10a	摘採7日前まで			
	チャハマキ、ヨモギエダシャク ツマグロアオカスミカメ	1,000					
花き類・観葉植物	アブラムシ類、ハダニ類		100～300 ℓ/10a	－	6回以内		

2022年1月現在の登録内容

上手な使い方

適期散布を行ってください

害虫発生初期の防除がより効果的です。

数種の害虫の併殺効果を狙えます

多種類の害虫が混発する茶、かんきつの害虫防除に威力を発揮します。

収穫期でも使用しやすい薬剤です

かんきつは収穫7日前まで、茶は摘採7日前まで使用可能です。

均一散布を行ってください

薬液のかかりにくい葉裏、下葉等にもむらなく散布するよう心がけてください。

連用はさけてください

過度の連用はさけ、作用機作の異なる薬剤との体系防除を行ってください。

使用上の注意事項(抜粋)



- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- ボルドー液と混用する場合は使用前に混合してください。
- ミカンハダニに対する残効は短い傾向があるので留意してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用はさけ、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪番で使用してください。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努めてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 医薬用外劇物、取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の指導を受けさせてください。本剤使用中に身体に異変を感じた場合には直ちに医師の指導を受けってください。

- 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指導を受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- のど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意してください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。また散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 摘果等の作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかけられないようにしてください。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 畜に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、糞に付着するおそれのある場所では使用しないでください。
- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池(周辺)での使用はさけてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用液の薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

04R1A22R16J2

2022年1月作成(ジェイ・コンプレックス)

 大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCA GROUP


住友化学

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号

お客様相談室 0570-058-669

 農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>
